



わかばと

校訓：自主・積極

令和5年10月4日

学校教育目標：志を立て、共に高め合う生徒の育成

校長 西山 敏明

令和5年度 小野中学校平和集会 9月15日（金）

台風接近により延期していた平和集会を9月15日（金）に実施しました。各平和実行委員は、当初8月9日開催に向けて準備してきた内容をさらに工夫して改善し、全校生徒、教職員のために、分かりやすく伝えてくれました。

「平和アンケートの結果発表」「各学年で取り組んだ平和学習の発表」「平和大使の活動紹介」を行いました。最後に、小野中学校平和宣言を全校生徒と職員で宣言し、平和への誓いと、身近な友人たちを大切に、生活しやすい小野中学校をつくっていくことを確認しました。平和実行委員のみなさん、ありがとうございました。 **↓各学年の代表の発表内容を御紹介します。**



【1年】 一部抜粋

1年生は「小野地区・諫早・長崎から考える平和」をテーマに学習しました。印象に残った2つの発表を紹介します。1つ目は「長崎・広島に原爆が投下されるまで」です。科学者で構成された“フランク委員会”の立場は「原爆の公開実験をした後、日本に警告し、日本がその警告を拒否した場合や全連合国の了解が得られた場合に使用を検討するべき」とあったのに、アメリカはその警告を無視して使用に踏み切った。という発表を聴きました。使用後の後遺症に苦しむ核兵器の存在について考える想像力の必要性を感じました。

2つ目は「平和を伝える人」についての発表です。2001年長崎県から始まった「高校生平和大使」は現在も引き継がれ、「微力だけど無力じゃない」のスローガンのもと全国各地で署名活動を行っています。そんな長崎県で生まれた私たちですので、日本の平和活動を引っ張っていきたく感じました。

【2年】 一部抜粋

2年生になり「他地域から考える平和」のテーマのもと長崎県以外で起きた「特攻隊」「沖縄戦」「空襲被害」について探求し調べ学習を進めていきました。空襲は無差別に人を殺すものであり、人々は恐怖でした。まさしく生きる権利が失われるものです。原爆は、その最たるものなので、最大の人権侵害であると思います。僕は、「空襲」について調べ探求したり、特攻隊や沖縄戦についての発表を聴き、知識が増えると同時に、悲しさに加えて悔しさを覚えました。特攻隊も沖縄戦のひめゆり学徒隊も、僕らと年齢が変わらない10代の若者が、いのちを犠牲にして国を守りました。戦争に勝つために、何よりも大切な命を犠牲にしたことは事実です。だからこそ私たちは、自分の命を大切に、人をも

【3年】 一部抜粋

3年生は「世界の現状を知り、未来をつくる平和」をテーマに、歴代のノーベル平和賞受賞者について一人一年ずつ調べました。代表して田中さんが発表します。私は2016年に受賞した「ファン・マヌエル・サントス」さんについて調べました。彼は1951年コロンビアのボゴタに生まれ、第57代コロンビア大統領職を2010年から2018年まで務めました。コロンビアは1960年代以降、政府と革命軍FARC（ファルク）との間で50年以上にも及ぶ内戦が続いていました。サントス大統領はFARCとの停戦に向けて和平交渉を進めていき、2016年9月23日、ついに和平協定が承認され、52年に及んだ内戦の終結を宣言しました。このサントス大統領の功績が評価され、2016年にノーベル平和賞が授与されました。平和学習で調べる前までは、名前も顔も知りませんでしたが、調べてみると世界平和のためにどれだけの偉業を成し遂げたのかが分かりました。私たち3年生は、平和な世界をつくるための第一歩として、これまでの歴史や世界の現状を今後も学ぶこと、小野中学校を思いやりがあり、いじめのない学校にすることを目標に学校生活を送っていきたく感じています。

10月5日(木) 諫早市中総体駅伝競走大会が開催されます。

以下の日程で諫早市中総体駅伝競走大会が開催されます。夏休みのとても暑い時期から、一生懸命に練習してきた駅伝メンバーの中から、当日は男子6区6名が選手として走ります。女子は5区までの人数が揃わず、これまで練習してきた3名（ さん、 さん、 さん）が、3区まで襷(たすき)をつなぎます。

チームとして出場する選手のみなさん、きつい練習を乗り越えてきた成果を当日は存分に発揮しましょう！

みなさんの応援をよろしくお願いいたします。

期日 令和5年10月5日(木)

会場 長崎県立総合運動公園周回コース
トランスコスモスタジアム長崎

女子競技開始 10:30

男子競技開始 12:00



男子	2年生	女子
1年生		2年生
	3年生	

10月13日(金) 小野中学校【合唱祭♪】にお越しください。新制服お披露目も。

10月に入り、ようやく秋の季節を感じるようになりました。3階校舎の窓から見える小野平野の田園は、夏の濃い緑色から次第に黄色がかり、収穫の時期が近づいてきています。あっという間に9月が過ぎ、合唱祭まで1週間ほどとなりました。音楽の時間や昼休み、帰りの会后、校内には生徒たちの歌声が響き渡っています。ぜひとも、多くの方々に、聴いていただきたいと思います。本年度の合唱祭は、保護者だけでなく、地域の方々にも、ぜひ学校にお越しいただき鑑賞していただきたいと考えています。

また、今年は数年ぶりに小野小学校の6年生を招待しています。6年生のみなさんに、中学校、中学生にあこがれをもってもらえるよう、素晴らしい歌声と姿を披露してほしいと思っています。さらに、合唱祭の終わりには、次年度から変更になる「**新制服のお披露目**」も計画しています。ぜひお越しください。お待ちしております。

小野中学校 読書月間・新刊図書の貸出が始まりました。

「私のペースで しおりは進む」…令和5年度全国読書週間標語

全国読書週間（10月27日～11月9日）に先駆けて、小野中では10月2日から1か月間を「小野中読書月間」として、読書に親しんでもらう取組を行っています。図書支援員の さんや図書ボランティアさんを中心に、新刊図書（今回は約150冊）の貸し出しを開始したり、楽しい企画を準備してくださったりと、本を手にとってもらえるような環境をつくっていただいています。



まずは、自分が興味のある本を見つけに図書室に行ってみましょう。

自分に合った方法で、ぜひ読書を楽しんでください。 **読書の秋を満喫しましょう！**

【学校からお願い】生徒の登校は、「徒歩」が「自転車」通学で

生徒の登校は徒歩か自転車通学が基本ですが、中には保護者の車による送迎も見受けられます。登校時間帯は学校付近を多くの一般車が行き来していますので、付近に停車することで一時的に他の車の通行の妨げになり、徒歩生徒の通行が危険になることもありますので、車での送迎はお控えください。ただし、けがや体調不良など特別な事情がある場合は、校内に入り駐車されて結構です。

生徒が徒歩や自転車で通学するといろいろなメリットがあると思います。「体力や筋力が向上する」「交通ルールやマナーを身につけることができる」「頭や体がリフレッシュし授業に集中できる」「他の生徒と話しながら登校できる」「時間の感覚、計画性が身につく」など。

◎**子どもの安全や成長、自律のためにも、ぜひご協力ください。**